

いしじまひろこ なみ  
石島博子さん・奈美さん  
“ちりめん細工と染織展”



大泉地区の石島博子さん・奈美さん母嫁が、自宅を会場に個展「ちりめん細工と染織展」を開催しました。  
お母さんの博子さんは、5年程前から趣味でちりめん細工を始め、人形や節句の情景などの作品を作ってきました。また、お嫁さんの奈美さんは、約15年前に染め織物を始め、かつては京都の工房で修業したほど本格的な腕前です。期間中には、ふたりの友人や地域の方々およそ400人が訪れ、秋の里山が賑わいました。今後も仲良く創作活動を続けてください。

高森地区のみなさん  
大和駅前に大賀ハス案内板を作成



昨年、JR大和駅に隣接する弁天池に大賀ハスの植栽を記念した案内板が設置され、除幕式が行われました。  
これは、大和駅を活用したまちづくり活動を展開する地元「いきいき駅サイト」が設置したものです。当日は、地元の高齢者と子ども達によって除幕披露されると共に、フリーマーケット、紙芝居なども行われ、地域の皆さんは思い思いに交流を深めていました。  
※大賀ハス／植物学者の故大賀一郎博士が発見した世界最古のハスの種子から発芽した品種。

いづみよしあき  
泉芳秋さん（福崎地区）が  
日展に入選



市内で書道教室を経営する泉芳秋さん（福崎地区）が、「第41回日展」で入選を果たしました。同展は、日本を代表する美術展覧会の1つで、毎年秋に国立新美術館で開催しているとても大規模な公募展です。  
同氏は、筑西市の故浅香鉄心氏（日本書作院初代理事長。紺綬褒章、日展文部大臣賞、日本芸術院賞）に師事。師範となつて書道教室を開き、幅広い世代の人達に書道を教える傍ら、これまで数多くの賞を受賞してきました。今後のさらなる活躍を期待します。

源法寺地区で  
三世代交流“芋煮会”を開催



真壁町源法寺地区で「三世代交流里芋収穫祭」が盛大に開催されました。  
これは、高齢者から子どもまで、誰でも気軽に参加できるイベント「芋煮会」を通して、地域の交流を深めようと、区・子供会が企画。20アールの畑に里芋を植えて準備し、秋の収穫にあわせての開催となりました。  
当日は、約200人が参加。開会式の後、津軽三味線の演奏や、歌謡ショー、紙切りなどが行われ、地区の皆さんは大鍋で作った芋煮や手打ちそばを食べながら、楽しく交流を深めました。

岩瀬駅前「世界エイズデー」  
啓発キャンペーン



12月1日の世界エイズデーにあわせて筑西保健所が、エイズの蔓延防止や差別・偏見の解消のために、岩瀬駅前で行った啓発キャンペーンを実施しました。  
HIVやAIDSについて「自分には関係ない」と思いがちですが、平成20年度の感染者・患者数は過去最高の1,545人となり、私達にとって身近な問題となりつつあります。  
筑西保健所では、毎週水曜日の9～11時と毎月第4火曜日の17時～19時に、無料・匿名で検査を行っています。筑西保健所 ☎02961-2413965

事業所の代表 17人が  
安全運転競技大会に挑戦



桜川市内の170事業所で構成する桜川地区安全運転管理者協議会が主催する「安全運転競技大会」で活躍した中島康秀さん（写真左）と藤田香織さん（写真右）。  
これは、ドライバーの安全運転技術の向上などを目的に行われるもので、当日は17人の事業所代表が挑戦。学科テストの後、車両を使ったコース走行や縦列駐車、クランク・S字走行などに取り組む技能テストで競われました。結果、中島康秀さん（桜川消防署）と藤田香織さん（桜川市役所）が優秀な成績を収め、県大会に出場しました。

安心安全な地域を目指し  
地域安全運動桜川地区大会が開催



大会では、地域安全功労者などの表彰のほか、防犯ポスター展に入賞した市内の小・中学生5人に対して表彰状が贈られた後、「歴史にみる防犯と治安」と題した講演も行われました。また、演劇や紙切り芸、三味線演奏などの催しも行われました。中でも「劇団どてかぼちゃ」による演劇は、振り込め詐欺防止を題材に演じられ、会場では大好評でした。

全国中学バレーボール大会県  
選抜に桃山中から4人が選出



大阪府立体育館などで開催される「第23回全国都道府県対抗中学バレーボール大会（ジュニアオリンピックカップ）」の茨城県選抜に、桃山中中学校から男女4人の選手が選出されました。男子は、リベロの田口真大さん。女子では、ライト榎戸萌さん、リベロ足達陽佳里さん、セッター足達陽向子さん（4人ともに真壁町田地区）です。  
この大会は、将来のオリンピック選手の発掘を目的に開催されるもので、全国から有力選手が集結します。今後の皆さんの活躍に期待します。